

岩見沢市地域公共交通網形成計画の構成案について

計画の構成

計画の項目・内容

計画の位置づけ

1. はじめに

計画を策定する目的や、位置づけ、計画期間、構成等を示します。

- ・計画策定の目的
- ・計画の位置づけ
- ・計画区域
- ・計画期間
- ・計画の構成

「生活交通ビジョン」や今年度実施した実証運行、実証試験等を踏まえ、法律に基づく本計画策定の目的や位置づけ、区域、期間等についてまとめます。

2. 岩見沢市のまちづくり・公共交通の方向性

上位計画におけるまちづくり・公共交通の方向性を整理します。

- ・岩見沢市の現況
- ・上位計画及び関連計画の概要

「生活交通ビジョン」で整理した市の情勢とともに、市で策定している「新岩見沢市総合計画」をはじめとする関連計画を踏まえ、まちづくりと公共交通の連携などについてまとめます。

前提条件

3. 公共交通の現状と課題

公共交通の現状、必要性を整理し、岩見沢市における公共交通の課題を明確にします。

- ・公共交通の概況
- ・各種調査の概要
- ・岩見沢市における地域・公共交通の課題整理

「生活交通ビジョン」で整理した市内の公共交通の現況や、昨年度実施した調査、今年度実施した実証運行等の結果をまとめ、市の地域・公共交通の課題を整理します。

計画内容

4. 岩見沢市が目指す将来の公共交通像

将来の公共交通像と基本方針、戦略的施策を位置づけます。

- ・岩見沢市における公共交通の体系
- ・岩見沢市における将来の公共交通像
- ・将来のバスネットワークと都市機能集積のイメージ

「生活交通ビジョン」の基本方針、施策を再度整理し、中長期的な視点も持ち合わせた、市の将来の公共交通ネットワークを見据え、将来の公共交通像を導きます。

5. 基本方針及び施策内容

今後、推進する施策の内容、実施主体を設定します。

- ・計画の基本方針及び施策内容

岩見沢市がめざす将来のまちの姿や、「生活交通ビジョン」などを踏まえ、本計画の基本方針及び施策等を定めます。

計画の進め方

6. 施策の進行管理

計画や施策を実施するための推進体制や推進方法を設定します。

- ・施策の目標
- ・目標達成するために行う事業及び実施主体
- ・PDCAサイクルによる施策の推進

施策の推進にあたり、実証運行などを踏まえた指標を定め、その目標達成に向け事業を推進する体制や方法を定めます。また、施策推進状況の把握、評価、改善等の推進方法を定めます。